

GMOクラウド株式会社

証券コード：3788

2017年12月期 第2四半期決算説明会

代表取締役社長

青山 満

専務取締役グループCFO

閑野 倫有

業界初！IoTを活用した自動車、車両遠隔診断サービス開始予定

自動解析・遠隔診断サービスの概要

特許出願中

車両コンディションの自動解析

クラウド

車両の遠隔診断

カーオーナー向けサービス



自動車整備事業者向けサービス



車載コネクタ



車両データの自動送信



遠隔診断の依頼

カーオーナー

遠隔診断の通信



遠隔診断の操作

整備士



カーオーナー向けスマホアプリ「LINK Drive」と自動車整備事業者向けクラウド型スキャンツール「LINK Pit」の提供により以下サービスが利用可能

【カーオーナー】 LINK Drive

「LINK Drive」コネクタとアプリを利用することで…

- ✓ オイルやタイヤの消耗を自動解析でき、消耗品の最適な交換時期がわかる
- ✓ 車両に負担のかからない乗り方を分析することが可能
- ✓ 店舗へ車両を持ち込まなくてもアプリ経由で専属のメカニックが遠隔診断可能



スマホアプリ画面イメージ

【自動車整備事業者】 LINK Pit

クラウド型スキャンツール「LINK Pit」を利用することで…

- ✓ タブレットにアプリをダウンロード、デバイスを車両につなぐだけで診断が可能
- ✓ 「LINK Drive」との連携で遠隔診断や、カーオーナーのトラブルにもすぐに対応
- ✓ 解析データを元にお客様へ最適なタイミングでオイル交換などをお知らせ可能



LINK Pit デバイスイメージ

GMOクラウドは、IoT戦略として、IT活用によるプラットフォーム事業を推進。その一環として、まずは自動車に関わるIoT事業を展開します

中古車フリマサイト  **クルマ** by **GMO** は、中古車に特化した個人間売買プラットフォーム。ヤフオク！と出品連携をしています

【中古車CtoC市場規模】

2014年中古車小売市場規模は、240万台、2.8兆円。個人間売買は40万台～60万台※
潜在規模は5,000億円超と思われる

※矢野経済研究所調べ <https://www.yano.co.jp/press/press.php/001395>

【クルマ byGMOを利用するメリット】

(購入者)

個人出品車両とプロの査定保証付きの2種類の車両から選べる

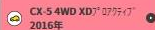
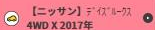
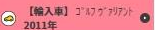
(出品者)

簡単出品、ヤフオク！連携。安心の売買システムでトラブル回避



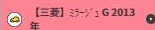
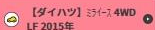
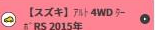
-  **個人出品車両**
消費税0円でおトク！
オーナーさまとの直接取引で中間コストや消費税がからずよりおトクに！
-  **クルマ限定直販車両**
プロの検査、保証つき！
品質の高い車のみをクルマがピックアップ。期間限定で車両をご紹介します！



 【CX-5 4WD XD】 2016年	 【ニッサン】 ティアナ 4WD X 2017年	 【輸入車】 フォルクスワーゲン
--	--	--

メーカー：マツダ 年式：2016年/平成28年 車種：C X-5 走行距離：8,000km 車検残り：平成31年02月 価格：294.2万円 残り時間：1日19時間	メーカー：日産 年式：2017年/平成29年 車種：ティーズ ルークス 走行距離：0km 車検残り：平成32年01月 価格：159.7万円 残り時間：1日19時間	メーカー：フォルクスワーゲン 年式：2011年/平成23年 車種：フォルクスワーゲン ゴルフバリアント 走行距離：53,000km 車検残り：平成30年02月 価格：95.7万円 残り時間：1日19時間
--	---	---



 【三菱】 ミラージュ G 2013年	 【ダイハツ】 ミラージュ 4WD LF 2015年	 【スズキ】 スイフト 4WD 7 RS 2015年
---	--	--

※クルマ byGMO <https://culumo.com/>

1. GMOクラウド会社概要

2. 2017年12月期第2四半期決算概要

3. 事業概況

- ✓ クラウド・ホスティング事業
- ✓ セキュリティ事業
- ✓ ソリューション事業

免責事項

- ✓ 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ✓ 本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

1. GMOクラウド会社概要

GMOクラウド会社概要

会社名	GMOクラウド株式会社
証券コード	3788（東証一部）
設立	1997年 5 月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	クラウド・ホスティング事業（クラウドサービス・ホスティングサービス） セキュリティ事業（電子認証サービス） ソリューション事業（Webソリューション O2O、ネットワークエンジン、 翻訳特化クラウドソーシング、電子契約、車両流通、 車両遠隔診断）
親会社	GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.3% * 2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	16社 連結14社(国内7社、海外7社) 非連結2社（2017年6月末現在）
従業員数	連結 893名（2017年6月末現在）

【インターネットの安全を支える】

1. 安全なクラウド基盤の提供
(クラウド・ホスティング事業)
2. 電子認証により、通信（取引）を守る
ID管理により、利用者の入り口を守る
(セキュリティ事業)

【企業のクラウド利用を支える・便利にする】

3. 「O2Oアプリ」「翻訳特化クラウドソーシング」
「ネットワークエンジン」「電子契約」「車両流通」
「車両遠隔診断」
(ソリューション事業)

2. 2017年12月期 第2四半期決算概要

セグメント別トピックス

クラウド・ホスティング事業

- IoT/M2M、クラウドコンピューティング展示会へ
GMOグローバルサイン社と共に出展
- Webサイト脆弱性・マルウェア診断を24時間365日行う
「SiteLock おまかせ定期診断」の提供開始

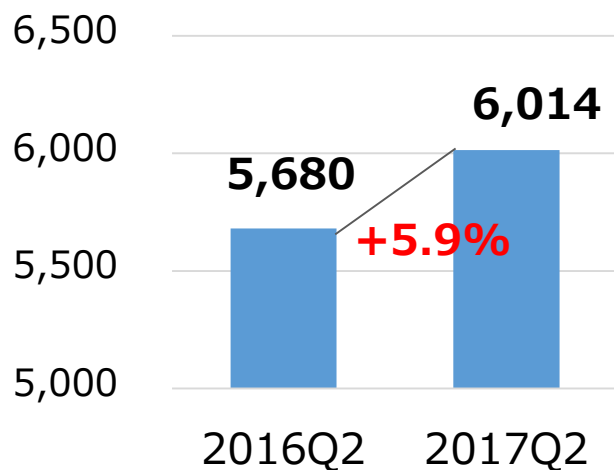
セキュリティ事業

- IoTによる宅配ボックスの実証実験を
セゾン情報システムズ社、パルコ社と実施
- IoTデバイス向けのクライアント証明書的大量発行サービス
「マネージドPKI for IoT」を提供開始

ソリューション事業

- 車両流通サービス、中古車フリマサイト「クルマ byGMO」提供開始
- 車両遠隔診断サービス、IoT技術を活かしたコネクテッドカーの実証実験を実施、本年9月よりサービス開始予定

売上高

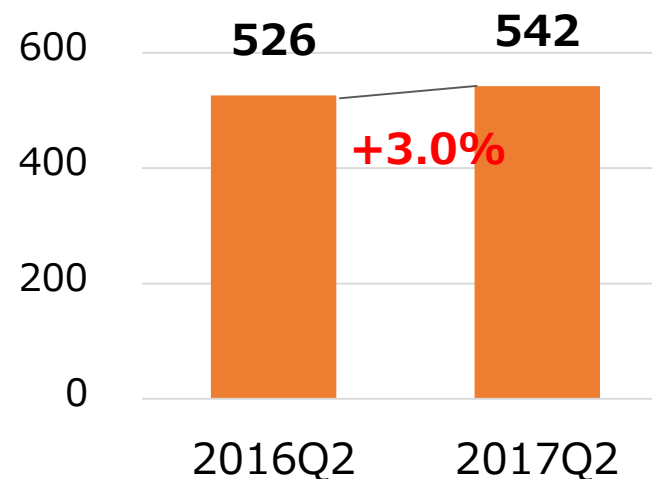


ハイライト

セキュリティ事業牽引し増加

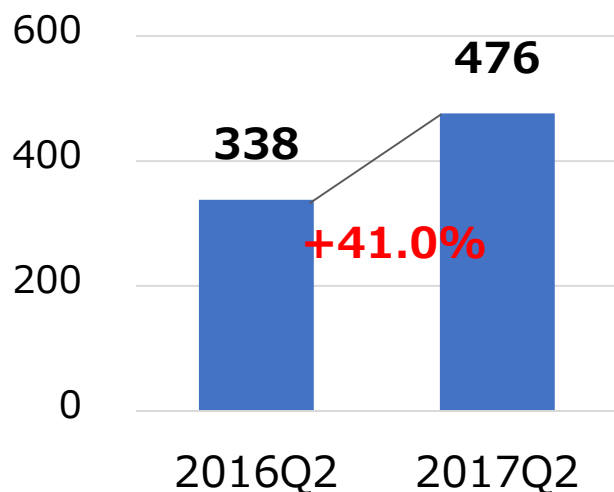
EBITDA

単位：百万円



EBITDA: 営業利益 + 販売管理費減価償却費 + のれん償却費

営業利益

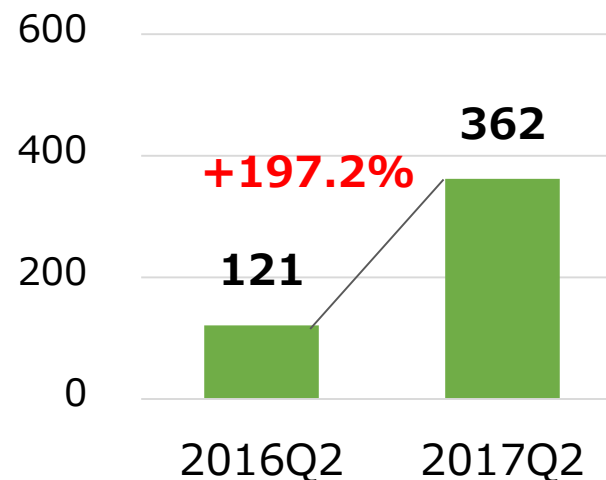


ハイライト

✓ ソリューション事業の新規投資費用があったものの増益

✓ 前年同期比でIAMのれん償却費減少による影響129百万円

親会社株主帰属利益



2017年 第2四半期セグメント情報

セキュリティ事業は、SSL証明書売上増加により好調推移。
クラウド・ホスティング事業は、廃止サービスの追加償却費用
及びコールセンター業務の売上原価の増加により減益

売上高				営業利益			
セグメント	2016年 Q2	2017年 Q2	前年 同期比	セグメント	2016年 Q2	2017年 Q2	前年 同期比
クラウド・ ホスティング	2,787	2,870	+ 2.9%	クラウド・ ホスティング	209	115	-44.8%
セキュリティ*	2,430	2,733	+12.4%	セキュリティ*	172	450	+161.6%
ソリューション	548	537	- 2.1%	ソリューション	-44	-89	-
消去又は 全社	-86	-125	-	消去又は 全社	0	0	-
連結計	5,680	6,014	+ 5.9%	連結計	338	476	+41.0%

※ 今期よりこれまでのIAMセグメントをセキュリティセグメントに統合しております。
それに基づき過去分についても遡及し変更しております。

前年Q2比、売上高はセキュリティ事業が牽引、ソリューション新規事業への投資吸収し増収増益

単位： 百万円	2016年 Q2	2016年 Q3	2016年 Q4	2017年 Q1	2017年 Q2	対2016年 Q2	対2017年 Q1
売上高	2,851	3,202	2,971	3,007	3,007	+ 5.5%	+ 0.0%
営業利益	170	317	189	273	203	+19.7%	-25.4%
経常利益	133	335	206	268	232	+73.9%	- 13.3%
親会社 帰属利益	101	296	72	186	176	+73.6%	- 5.4%

セキュリティ事業
ワンショット売上の影響

同年Q1比、売上高はQ1水準維持したものの、ソリューション新規事業への投資により利益を圧迫

売上高		百万円	
セグメント	2017年 Q1	2017年 Q2	前四半期 比
クラウド・ホスティング	1,462	1,407	- 3.7%
セキュリティ	1,358	1,374	+ 1.2%
ソリューション	254	282	+11.4%
消去又は 全社	-67	-57	-
連結計	3,007	3,007	+ 0.0%

営業利益		百万円	
セグメント	2017年 Q1	2017年 Q2	前四半期 比
クラウド・ホスティング	65	50	-22.2%
セキュリティ	218	231	+ 5.9%
ソリューション	-10	-78	-
消去又は 全社	-0	-0	-
連結計	273	203	-25.4%

連結貸借対照表

単位：百万円	2016年12月末	2017年6月末	増減率	主な資産増減要因
流動資産	5,062	5,109	+0.9%	✓ 現預金の増加
(現金預金)	3,170	3,289	+3.7%	118百万円
(売掛金)	1,375	1,361	-1.1%	✓ リース資産
固定資産	3,240	3,185	-1.7%	の減少
(ソフトウェア)	448	572	+27.6%	69百万円
(のれん)	6	2	-65.4%	
(投資有価証券)	488	475	-2.7%	
(関係会社株式)	57	57	-	
資産合計	8,302	8,295	-0.1%	
<hr/>				
負債	3,544	3,424	-3.4%	主な負債増減要因
(前受金)	1,442	1,546	+7.2%	✓ 未払金の減少
(借入+リース債務)	667	576	-13.6%	117百万円
純資産	4,757	4,870	+2.4%	✓ リース債務
(株主資本)	4,566	4,685	+2.6%	の減少
(その他包括利益累計)	158	145	-8.0%	90百万円
(非支配株主持分)	32	39	+21.7%	✓ 前受金の増加
負債・純資産合計	8,302	8,295	-0.1%	103百万円

キャッシュ・フロー概要

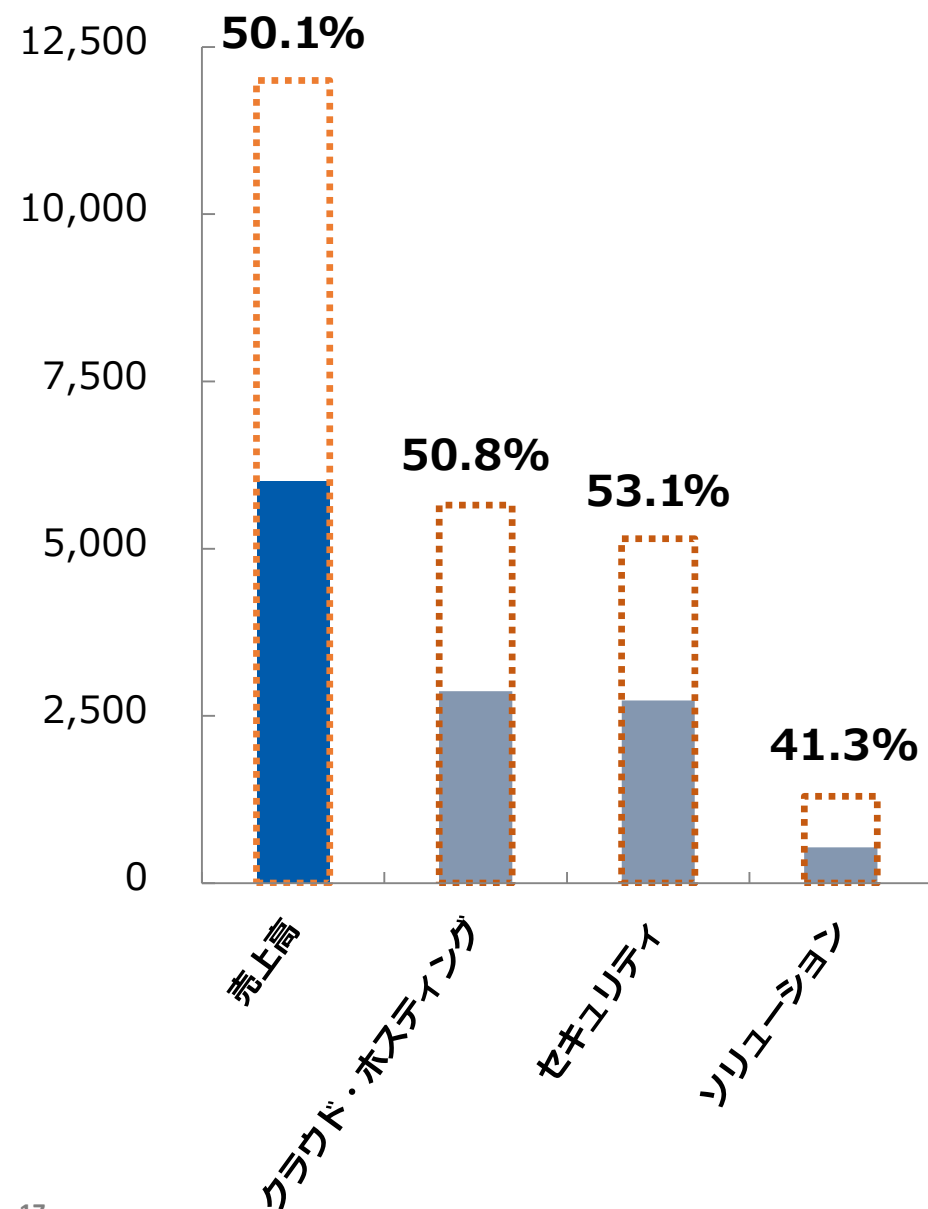
フリーキャッシュ・フロー※は、463百万円となりました

単位：百万円	2016年 Q2	2017年 Q2	
営業キャッシュ・フロー	679	759	税前四半期純利益 506百万円 減価償却費 372百万円 売掛金の減少 22百万円 買掛金の減少 64百万円 法人税等の支払 72百万円
投資キャッシュ・フロー	-259	-295	
財務キャッシュ・フロー	-386	-395	固定資産の取得 311百万円 連結子会社株式取得 収入 20百万円
現金同等物の増減額	-157	68	
現金及び現金同等物の 期末残高	3,613	3,229	子会社株式取得支出 15百万円 配当金の支払 244百万円

※営業キャッシュ・フロー+投資キャッシュ・フロー

2017年 業績予実比較

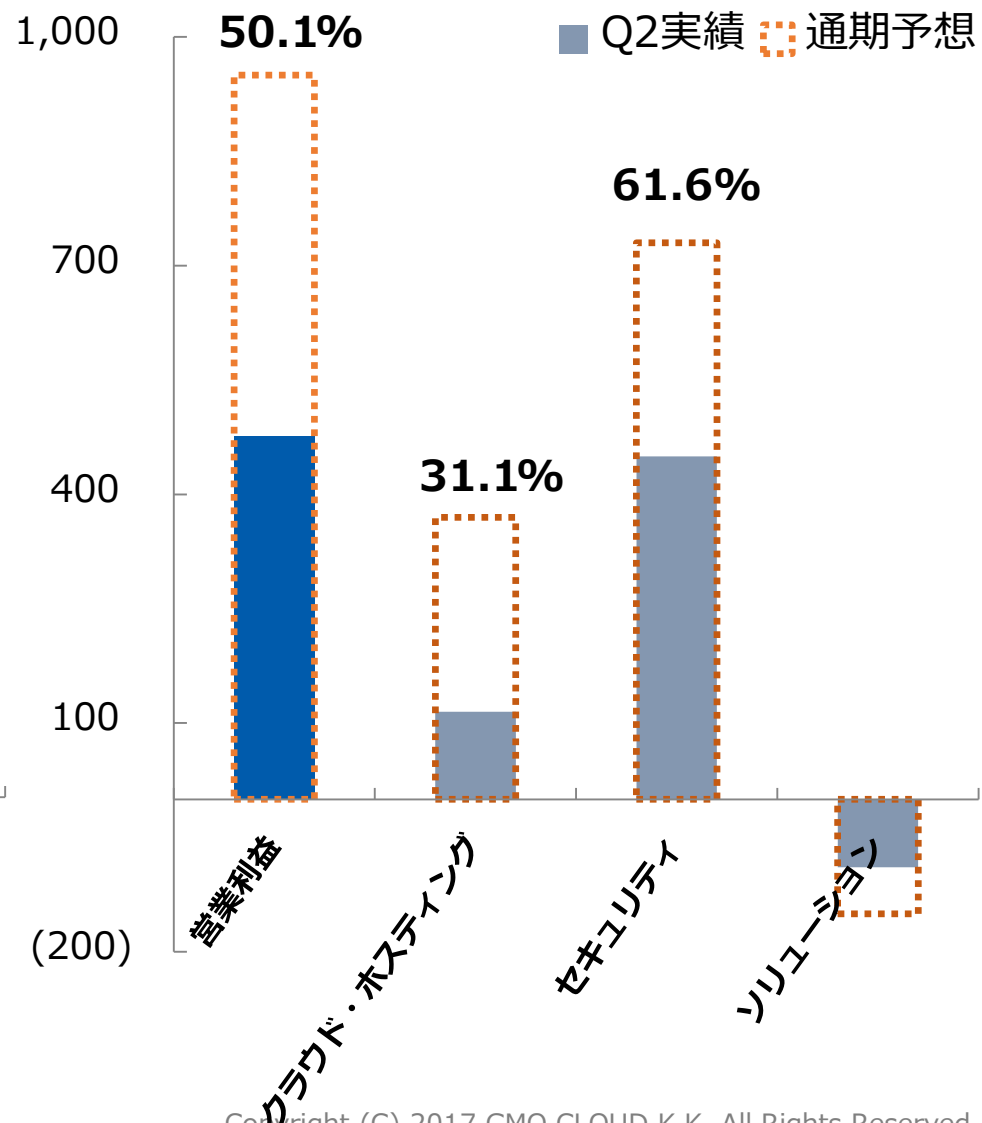
売上高



営業利益

単位：百万円

(%は達成率)



2017年12月期通期業績予想

新規事業開発等のコスト増加はあるものの、
セキュリティ事業続伸による増収増益を計画

単位:百万円	2016年12月期 (実績)	2017年12月期 (予想)	2016年比
売上高	11,854	12,000	+1.2%
営業利益	845	950	+12.4%
経常利益	795	950	+19.4%
親会社帰属 利益	490	550	+12.0%
1株当たり 純利益(円)	42.47	47.58	-

セキュリティ事業は前年3Qの子会社売却影響により減収増益、ソリューション事業は新規事業開発費用により損失を計画

売上高

単位： 百万円	2016年 12月期 (実績)	2017年 12月期 (予想)	2016年比
クラウド・ ホスティング	5,653	5,650	- 0.1%
セキュリティ※	5,310	5,150	- 3.0%
ソリューション	1,085	1,300	+19.8%
消去又は 全社	-194	-100	-
連結計	11,854	12,000	+1.2%

営業利益


単位： 百万円	2016年 12月期 (実績)	2017年 12月期 (予想)	2016年比
クラウド・ ホスティング	358	370	+ 3.2%
セキュリティ※	558	730	+30.7%
ソリューション	-76	-150	-
調整	4	0	-
連結計	845	950	+12.4%

※ 今期よりこれまでのIAMセグメントをセキュリティセグメントに統合しております。
それに基づき過去分についても遡及し変更しております。

3. 事業概況 **クラウド・ホスティング事業**

安全なクラウド基盤の提供

「SiteLock おまかせ定期診断」の法人提供を開始

【 SiteLock おまかせ定期診断の概要と特長】

GMO クラウド

当社スタッフによる
診断 & 監視

定期診断 & 監視

お客様の Web サイト

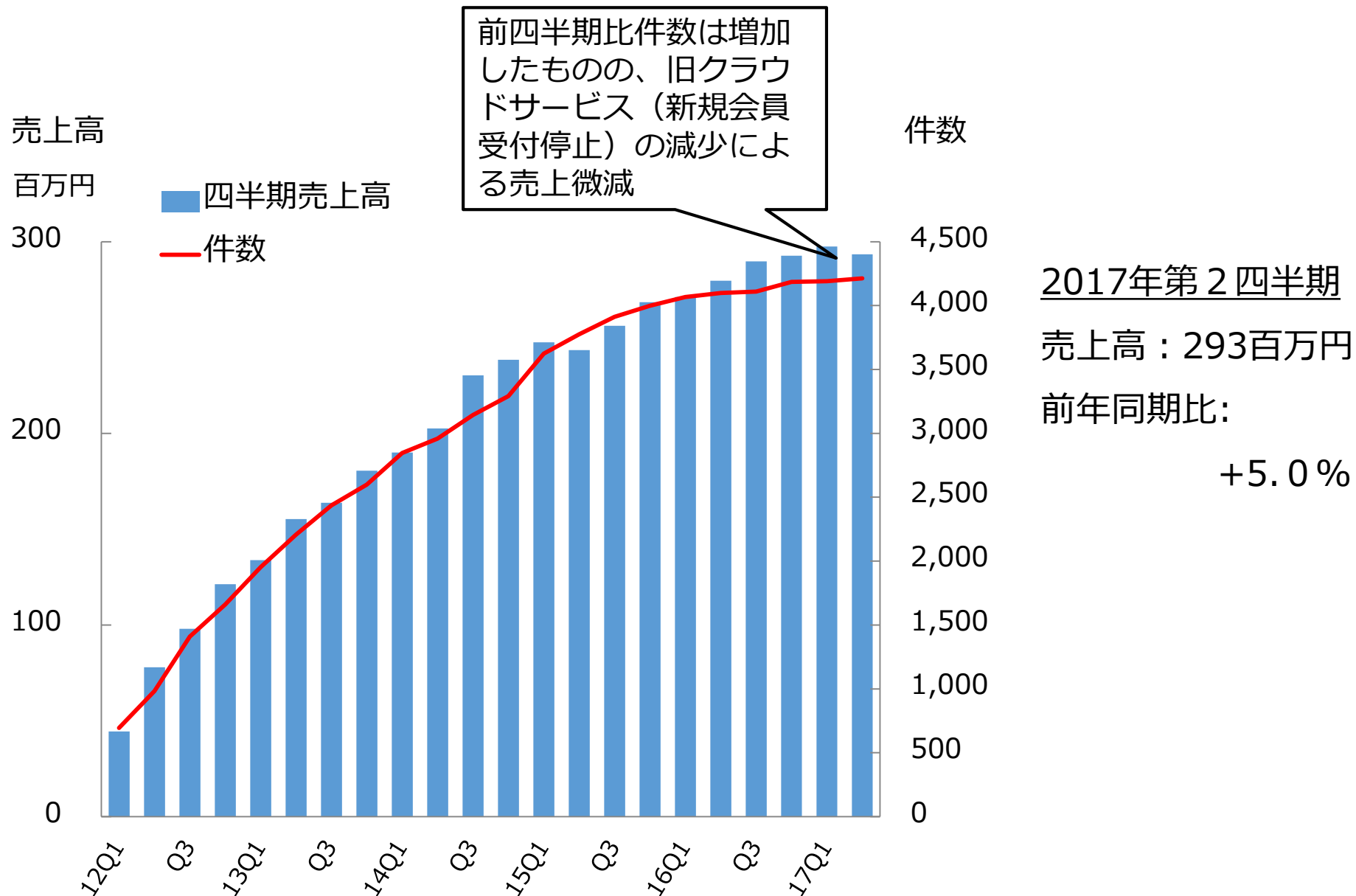
Web コンテンツ
アプリケーション
アプリ実行環境
ミドルウェア

24時間365日 対応

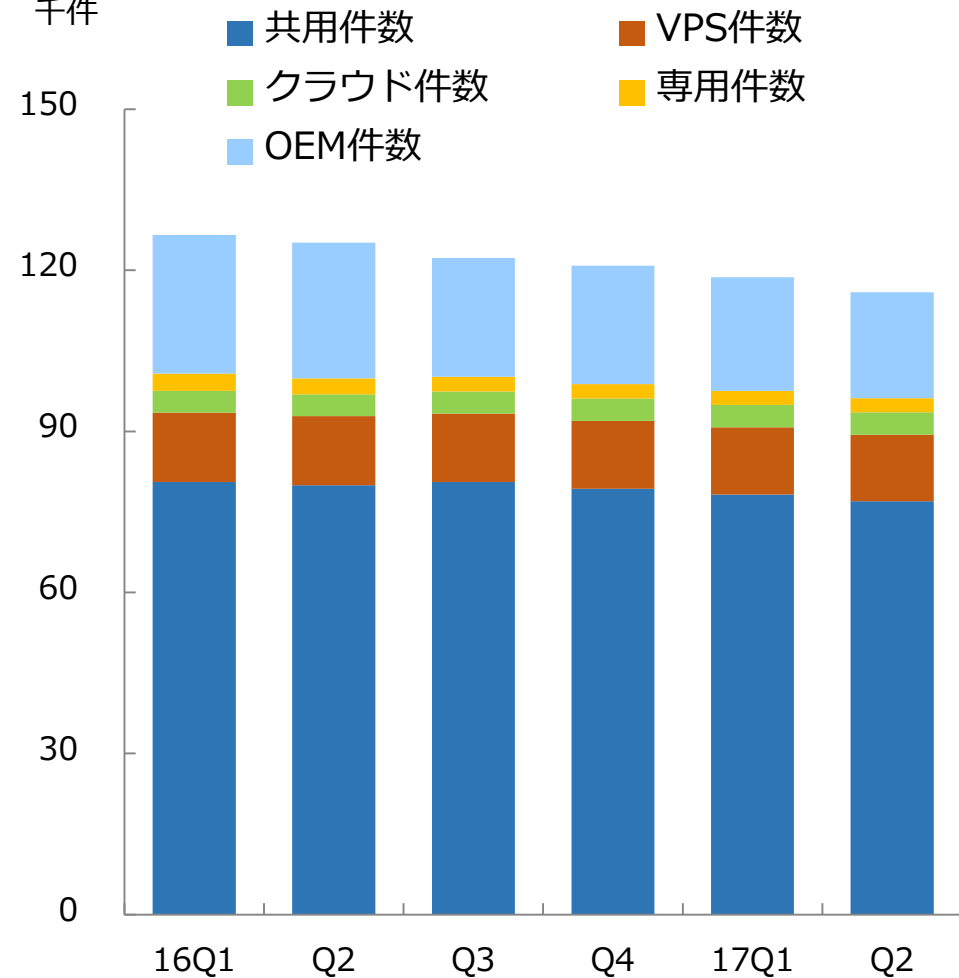
お客様

- Web サイトのセキュリティ診断 & 監視はおまかせ
- 毎月、診断結果報告書で状況把握
- 問題発生時は、速報でいち早く対応へ

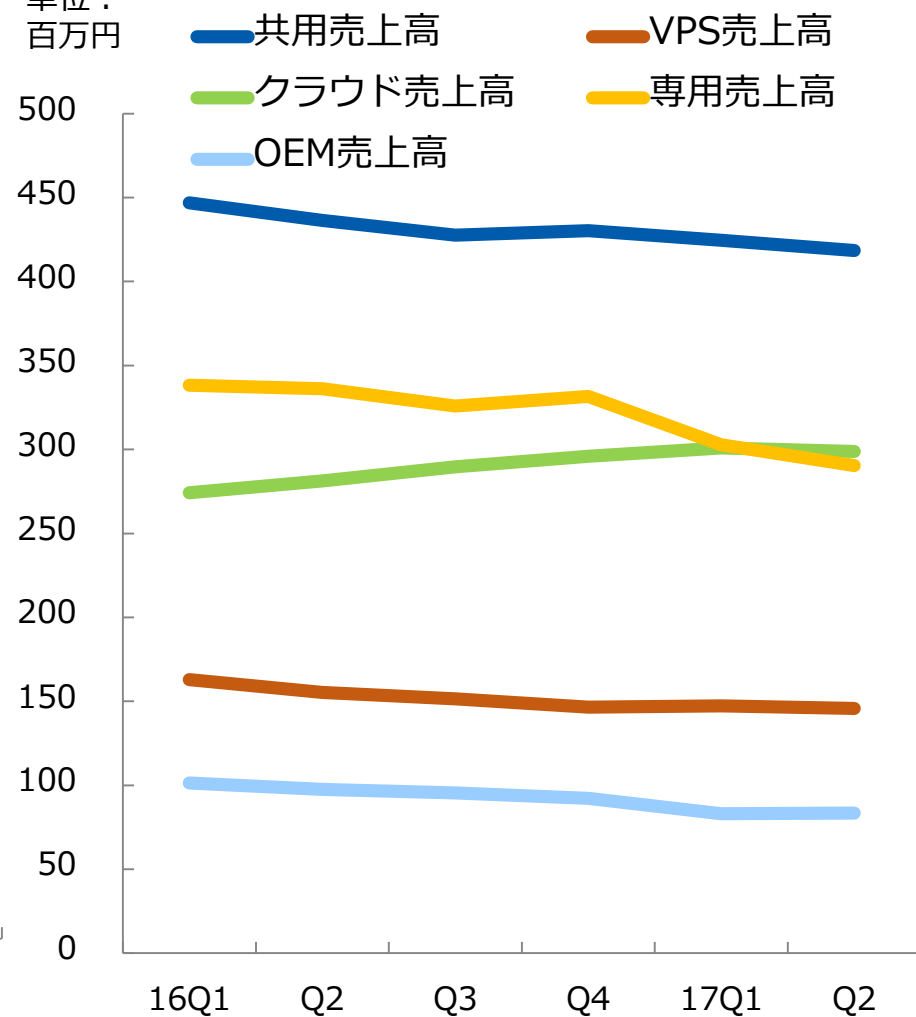
- 月1回、診断結果報告書を提出
- 問題発生時は速報



四半期別 商材別件数

単位：
千件

四半期別 商材別売上高

単位：
百万円

3. 事業概況

セキュリティ事業

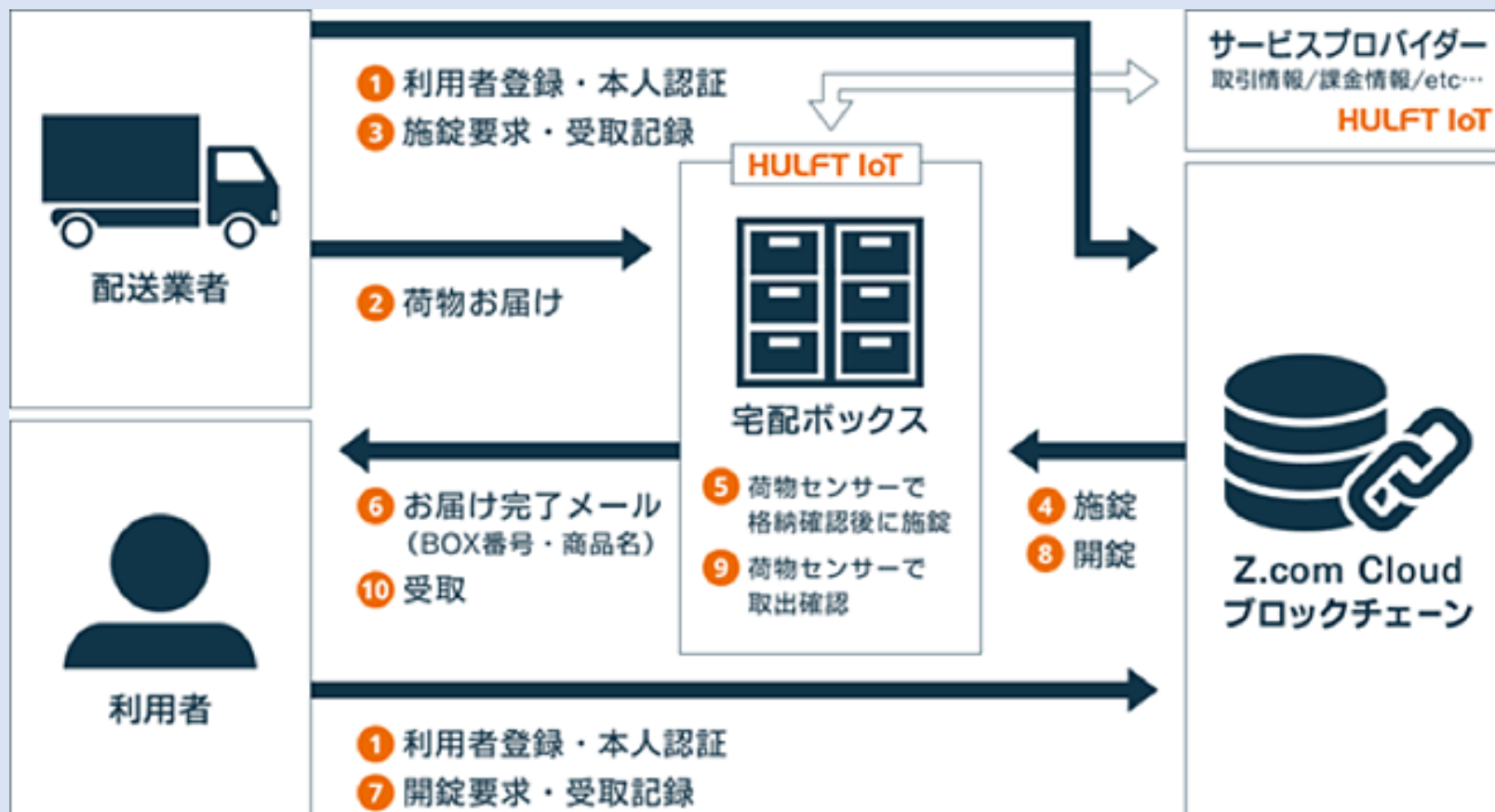
電子認証により、通信（取引）を守る

※2017年第1四半期よりIAM事業をセキュリティ事業に統合

宅配ボックスの実証実験を実施

ブロックチェーンとIoT技術を活用した「宅配ボックス」とパルコ社のWEB通販サイトを連携する実証実験をGMOインターネット社、セゾン情報システムズ社と実施

【実証実験の内容】



マネージドPKI for IoT (大量のクライアント証明書を高速発行システム)提供開始

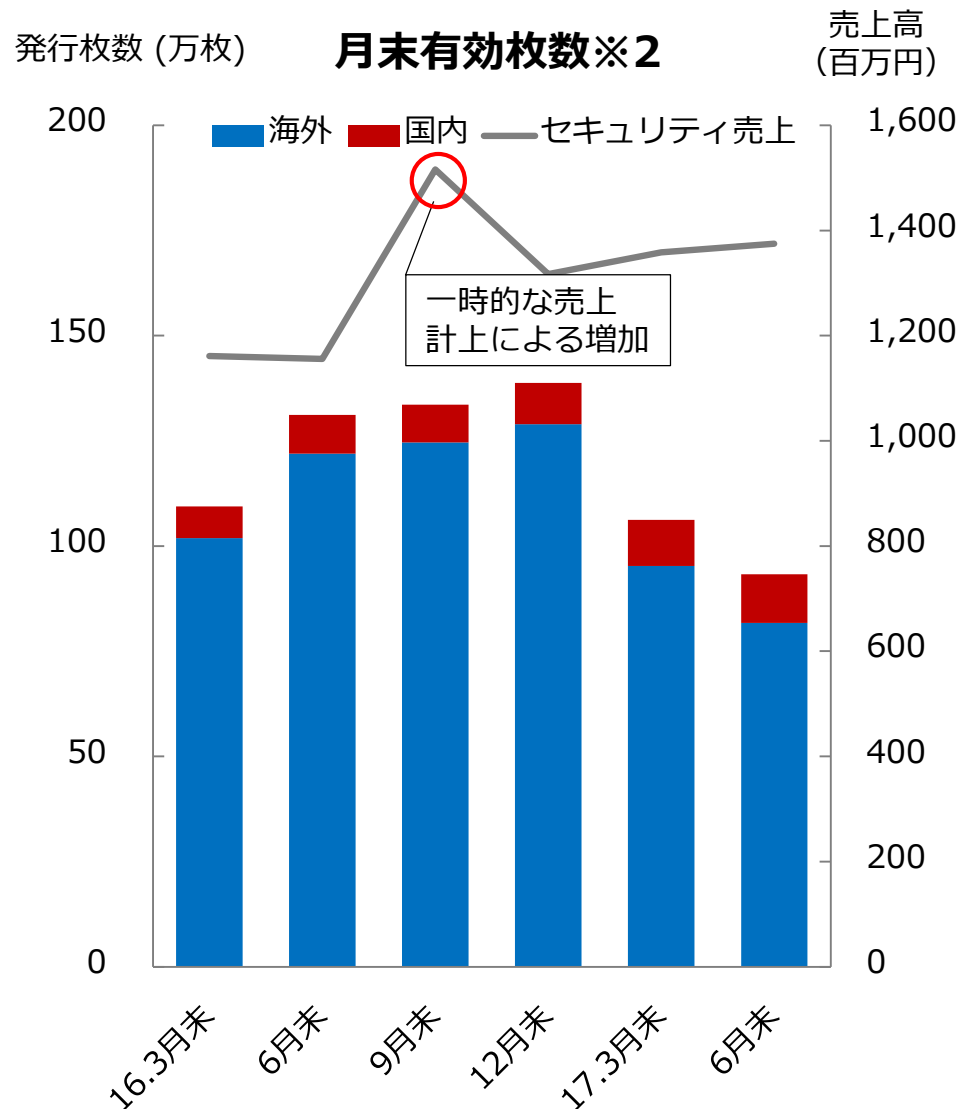
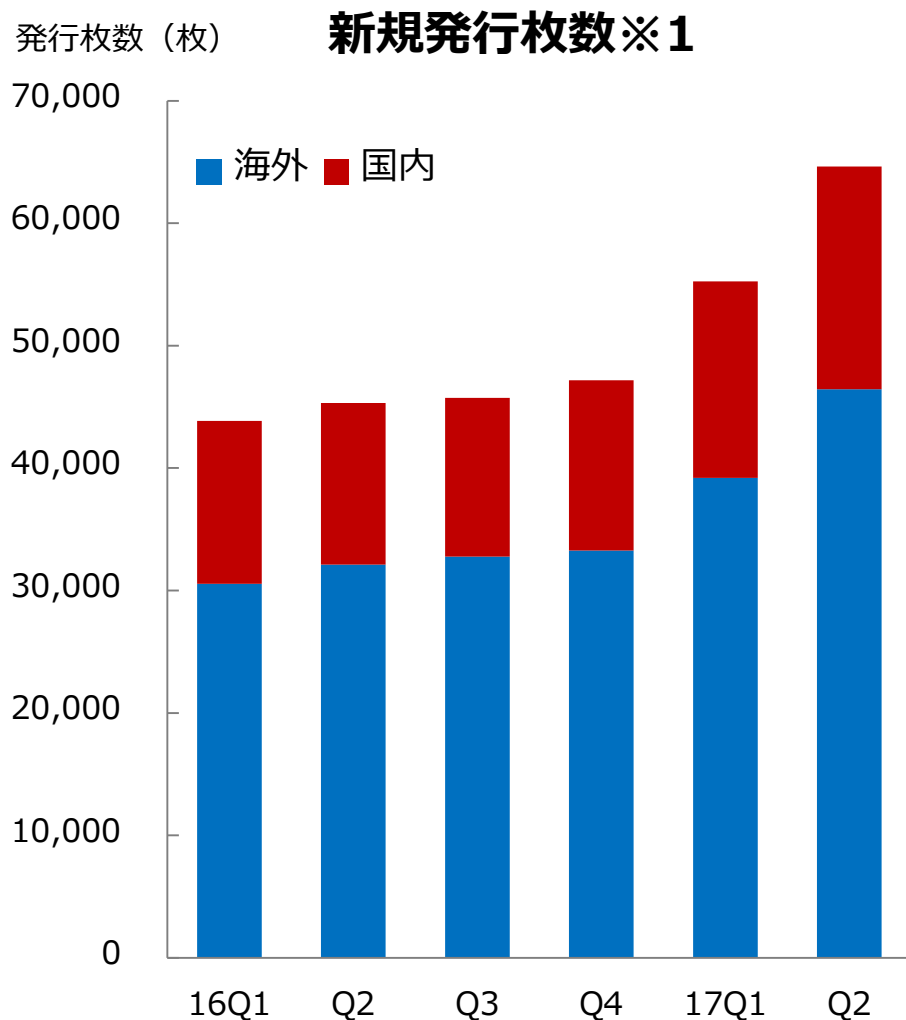
「マネージドPKI for IoT」とは…

IoTデバイスの製造段階からクライアント証明書をインストール（配布）可能にするサービス。主にIoT機器メーカー向けに提供予定

5月開催「クラウド コンピューティングEXPO春」に出展、同サービスを紹介



発行枚数は順調に増加。有効枚数減少は、枚数無制限発行の終了によるもの



※1 枚数無制限契約及び毎月大量発行の枚数を調整した数値

※2 有効枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

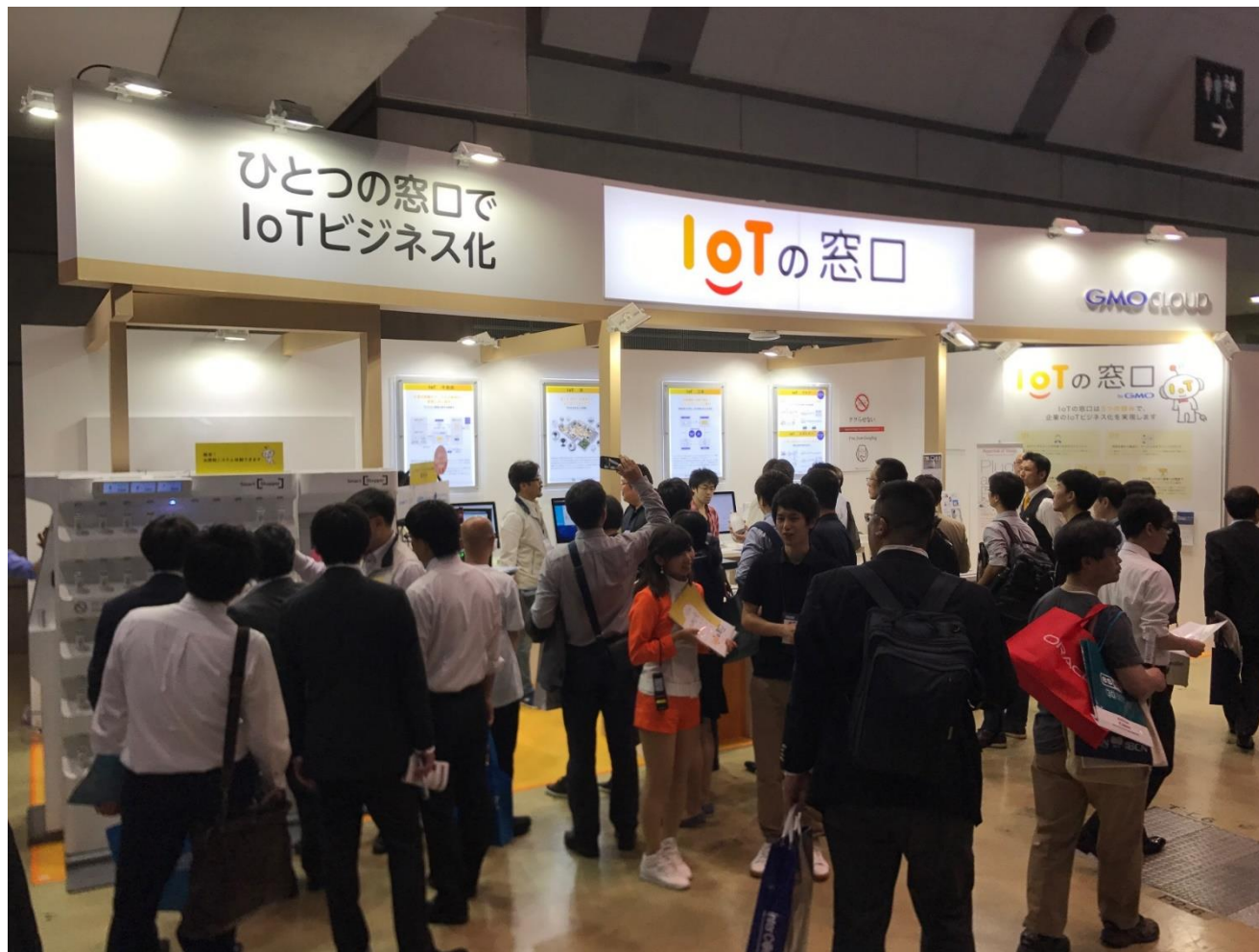
3. 事業概況

ソリューション事業

企業のクラウド利用を支える・便利にする

5月東京ビッグサイトにて開催のIoT/M2M展に出展

IoTの窓口



IoTの窓口

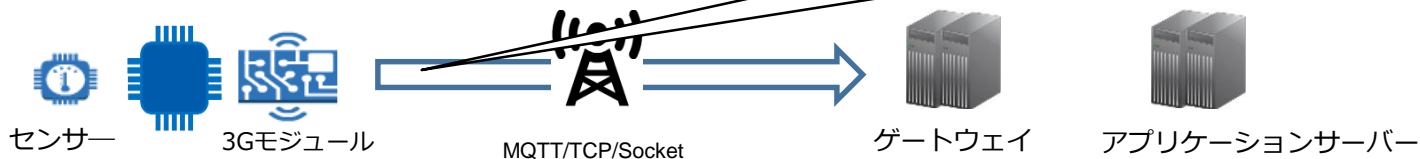
✓ 今後の事業展開

ARM社のmbed基盤上で、

当社グループのクラウドサービスと電子認証を合わせたサービスを提供

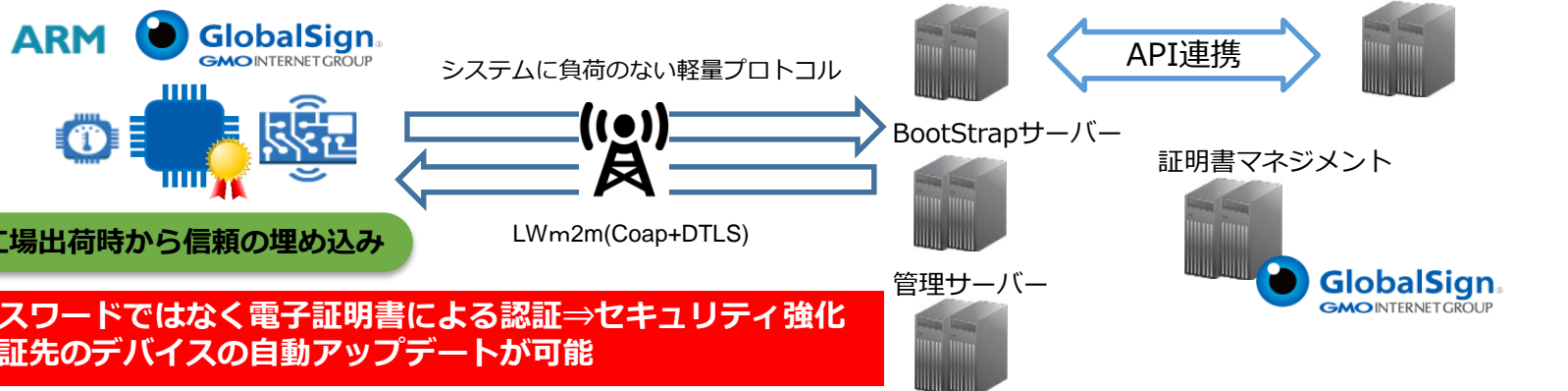
一般的なIoTプラットフォームとGMOクラウドのIoTプラットフォームの違い

●一般的なIoTプラットフォーム



※ID・パスワードによる認証⇒大量のデバイスに対応できない、セキュリティに不安

●GMOクラウドのIoTプラットフォーム



※パスワードではなく電子証明書による認証⇒セキュリティ強化
 ※認証先のデバイスの自動アップデートが可能

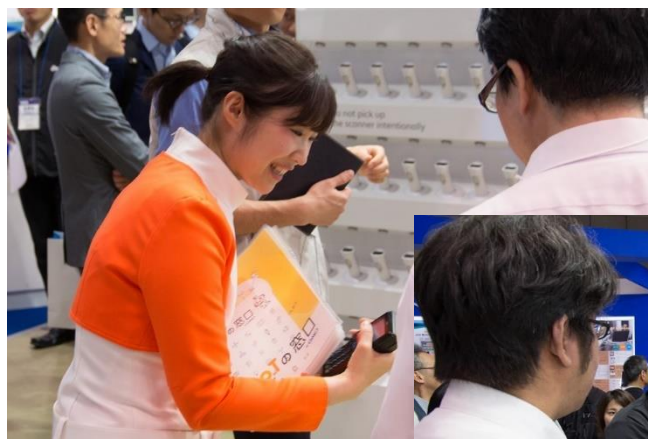
5月東京ビッグサイトにて開催のIoT/M2M展に出展

スマートショッパー（JC Square社）

買い物カゴの代わりにバーコードスキャナーで買い物

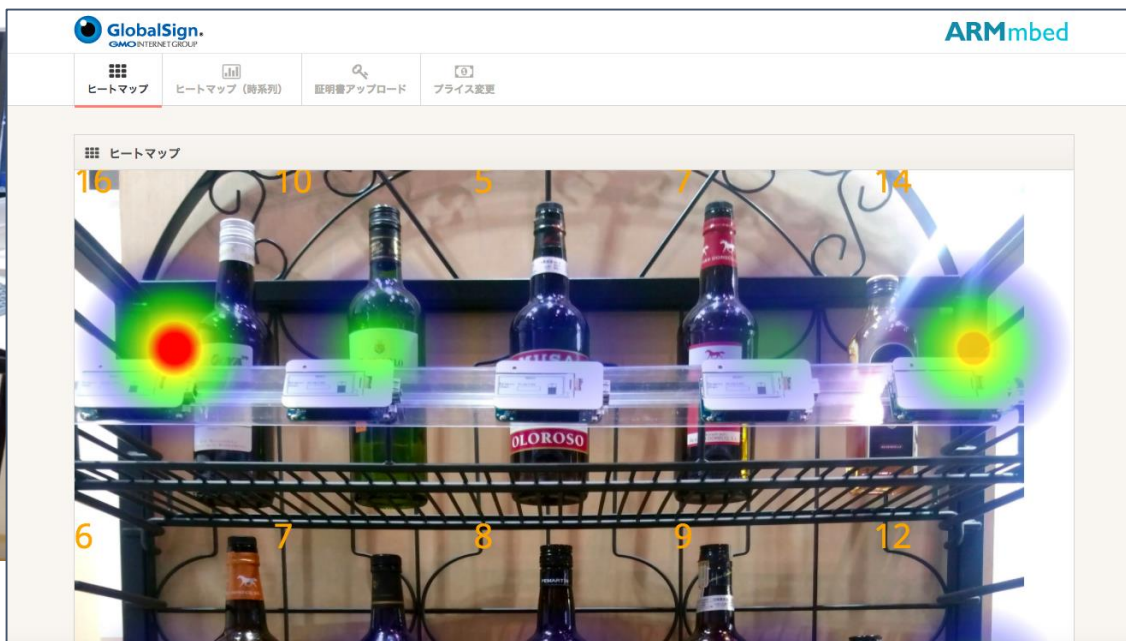


- ✓ ロッテデパート（デパ地下）導入済み
- ✓ 飲食メーカー、流通、小売中心にリード獲得
- ✓ 今後日本での販売を、各社と協議の上検討



5月東京ビッグサイトにて開催のIoT/M2M展に出展

電子タグソリューション実証実験 (ARM社)



- ✓ ARM社のチップとGSの証明書をアピールするために両社で作った試作品
- ✓ 電子タグをクラウド上で安全に管理 (表示変更など)
- ✓ 電子タグにあるセンサーで商品を手にとったカウントとヒートマップ表示
- ✓ 流通、小売を中心にリード獲得済み

新規サービスの提供を立て続けに開始

✓ 中古車フリマサイト **クルマ** by **GMO** サービス開始

- 中古自動車C2C事業に参入
- IT活用による個人間の中古車売買のプラットフォーム事業

✓ 車両コンディションの自動解析・遠隔診断サービス開始

カーオーナー向けコネクタ・アプリと自動車整備事業者向けクラウド型スキャンツールで、車両の自動診断を可能にするIoTサービス



クラウドとセキュリティ事業の実績ノウハウを活かしたサービス

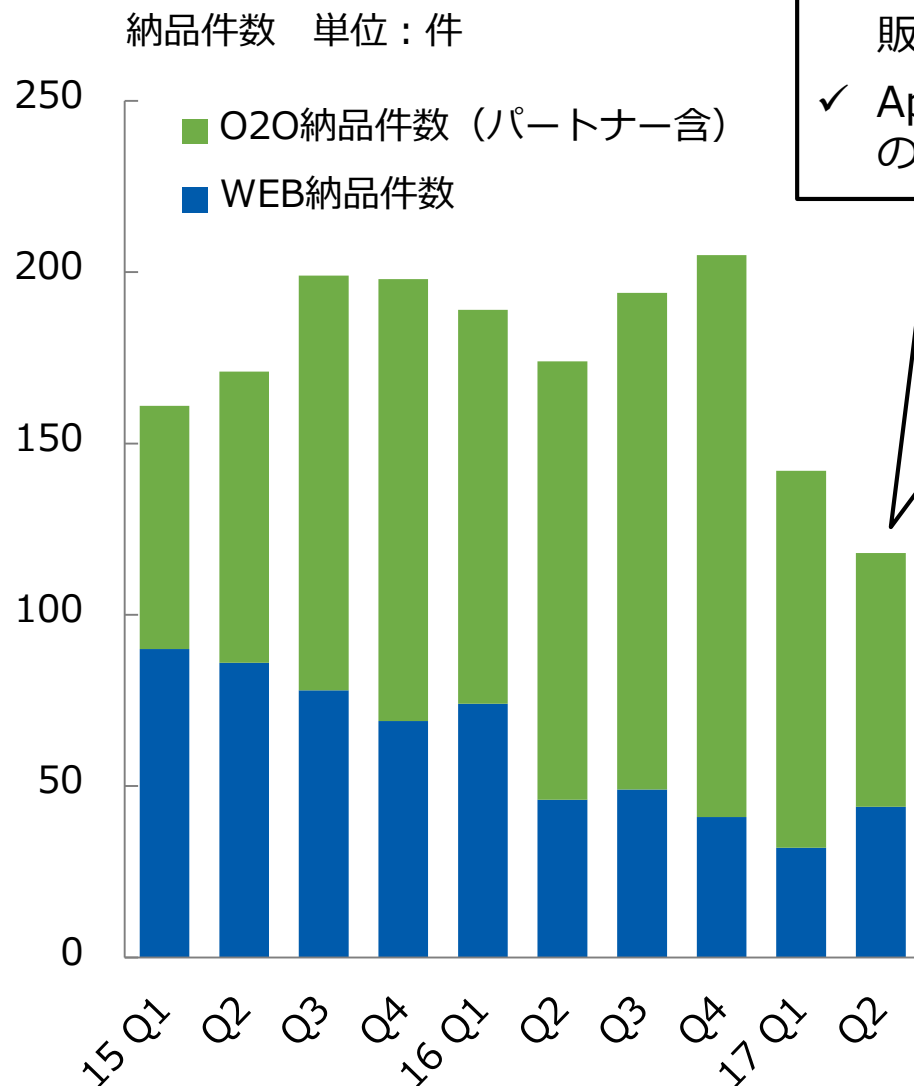
電子契約とは、既存「紙+印鑑」の契約形態に代わる
「電子データ+電子署名」による新契約形態

第2四半期トピックス

- ✓ 様々な業種・業態の企業から
OEM、プラットフォーム提供の引き合い多数
- ✓ Box World Tour Tokyo 2017に出展



納品件数の推移



【減少理由】

- ✓ O2O件数減少は、パートナーによる販売減少のため
- ✓ Apple Storeによるアプリ登録審査の厳格化の影響

2017年第2四半期

HP制作サービス

売上高： 26百万円

納品件数： 44件

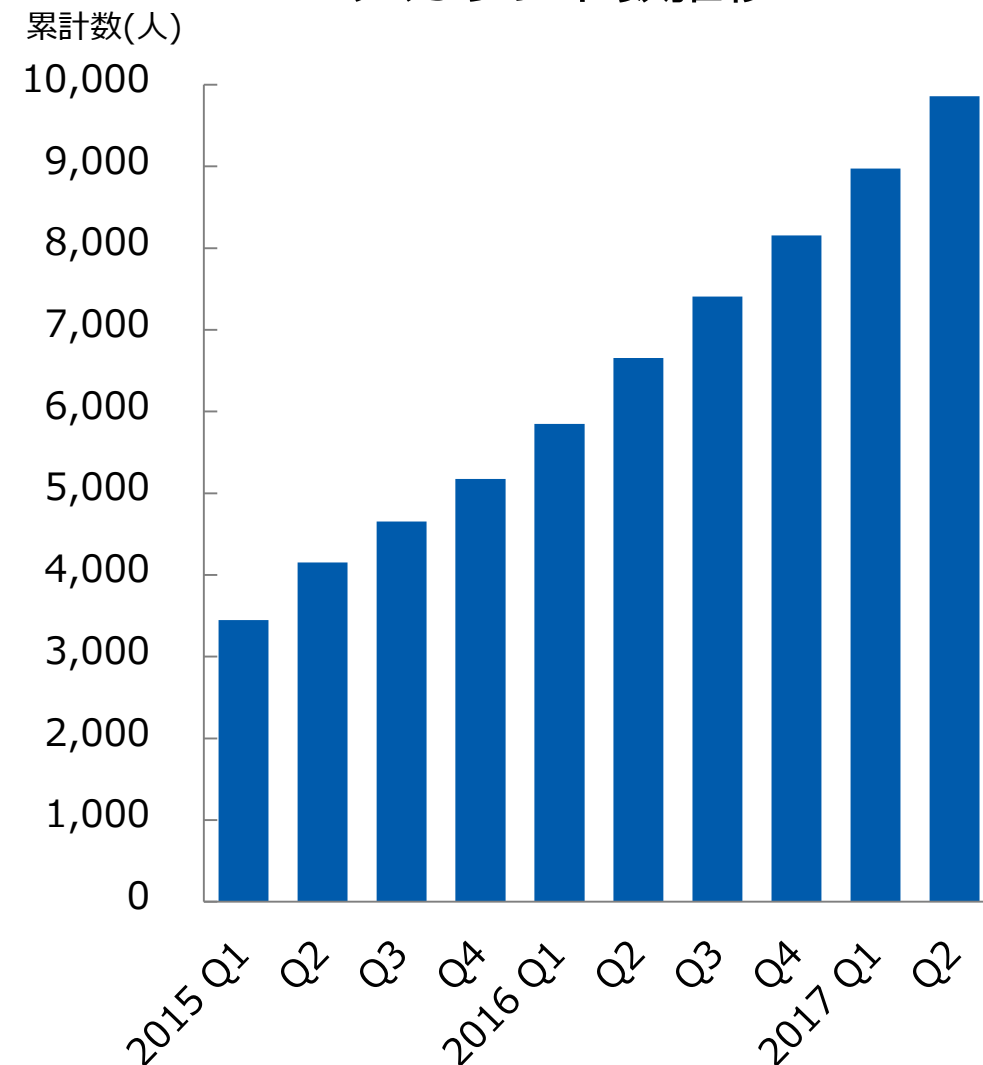
O2O制作サービス

売上高： 31百万円

納品件数： 74件

上位プランに移行進み、売上は好調推移

— アカウント数推移 —



— トピックス —

- ✓ 大手ゲームメーカーの事例紹介等により、上位プラン（エンタープライズクラウド）への移行進む
- ✓ 5月に“Photon true sync”を提供開始。従来よりもより同期（リアルタイム性）を強化したサービス

翻訳者支援ツール、API接続ソース開発への投資を実施中

単位：件



—— トピックス ——

- ✓ 6月よりSNSアカウント（Google、Facebook）によるスピード翻訳サイトへのログイン対応実施
- ✓ 4月より、新たに日本語とドイツ語、イタリア語、ロシア語の言語ペア対応

2016年4Qからの受注件数減少は、モバイル対応遅延によるブラウザ検索結果下位表示によるもの、現在モバイル対応中

GMO CLOUD

インターネットを通じて
お客様のビジネスと社会の笑顔を支える
グローバルカンパニーへ



当資料に関するお問合せ先

GMOクラウド株式会社

社長室 IR担当 池谷、松下

TEL : 03-6415-6100

E-mail : ir@gmocloud.com または

<https://ir.gmocloud.com/contact/ir/>

よりお問合せください。